

総会および年次学術講演会アンケートの回答集約

昭和 41 年 5 月土木学会北海道大会において実施したアンケートがまとまったので、会員の希望の一端を知ることにもなるので、会誌のページをかりて発表する。

各項目の回答は実数で示してあるが、その合計が④欄より少ないのは回答なしがあったためであり、また、④欄より多いのは 1 人で 2 以上の回答をしたものがあったためである。

回答総数は 277 通であり、学術講演会の参加者総数は約 1300 名であったので、アンケートが参加者の総意を代表しているかという点は遺憾であった。

一般報告方式の良否⑥については、1「よい」が 188、2「わるい」が 55、3「わからない」が 23 であり、「よい」が圧倒的に多いが特に 30 代以上、官公庁、民間、聴講者、司会者、II 部門にその比率が大きかった。また論文提出者に「わるい」とするものもかなりいることも見逃せない。

一般報告方式をよいとする場合の理由⑦については、1「年次学術講演会はその年の研究のすう勢を知るための総括的なものであってよいと思うから」が 101、2「沢山の個人発表を聴くよりは、幾人かの一般報告者の総括報告を聴く方がわかりやすいと思うから」が 103、3「個人発表より一般報告方式の方が討議が活発になりやすいと思うから」が 36 で、各分類別に見ても 2 を理由とするものが多かった。

一般報告方式をわるいとする場合の理由⑧については、1「個人発表の方がわかりやすいと思うから」が 18、2「現在の講演概要前刷の範囲では一般報告者が個々の論文の内容を十分に理解して報告することが困難であると思うから」が 51、3「若い人の個人発表の機会を妨げることになると思うから」が 21 で、2 を理由とするものが過半数を占め、特に切実に身をもって感じた一般報告者に高率であったことは、一般報告のあり方について反省すべきことを示唆していると思う。

一般報告の時間の配分⑨については、1「一般報告、著者の補足説明、討議を均等配分とする」が 84、3「一般報告、著者の補足説明、討議のうち著者の補足説明を比較的多くする」が 102 で、1 と 3 をよいとしたものは若年層、教育研究機関、聴講者、論文提出者に多く見ら

れた。著者の説明を省略してもよいという意見は比較的少なかった。

一般報告の 1 題当りの時間⑩については、現状維持と延長論が多くを占め、参加者が十分発表を理解することに積極的であることがあらわれている。

講演概要のページ数⑪については、1「今のまま 2 ページでよい」、2 各論文は必ず 4 ページとする」とともに 132 で意見を 2 分している。論文提出者は現行が多く、4 ページ案は聴講者、一般報告者、司会者に多いのは興味あることである。

講演申込の制限⑫については、1「数を制限する方がよい」が 99、2「数を制限する必要はない」が 160 で、1 は一般報告者、司会者に多かった。

年次講演会の回数⑬および年次講演会の時期⑭については、大部分が現行支持者であった。

年次講演会の日数⑮については、現行より半日長い 2 日案が過半数であった。

年次講演会の曜日⑯については、1「土、日曜は行った方がよい」が 158、2「週日が多い」が 98 で、現行どおりが多い。

総合講演の性格⑰については、1「もっと通俗的」が 31、2「もっと学術的」が 45、3「今のまま」が 172 と、やはり現行が多かった。

総会と講演会の時期⑱については、1「一緒に」が 151、2「切りはなす」が 99 で、分離の意見もかなり存在することがわかった。

見学会の内容⑲については、1「今のまま」が 134、2「もっと工事技術見学を多くする」が 90 で、1 は高年層に、2 は若年層に多く見られた。

以上各項目の比較的多数意見をまとめると、「年 1 回 5 月末に総会と年次講演会を一緒に（この点は教室の関係で困難があるが）土、日曜にかけて開催する。年次講演会の会期は 2 日間とし、一般報告方式を採用する。講演申込の制限はしないが、講演概要のページ数、一般報告の時間の配分、1 題当りの時間数についてはさらに検討すべきである。また、総合講演、懇親会、見学会等は今までどおりおこなう」となるのではなかろうか。

（学術講演連絡委員会）

総会および年次学術講演会アンケートの回答集約

項目 No.	回答内容	① 回答数 277	② 年 令 別				③ 所 属 別				④ 立 場 別				⑤ 聴講部門別			
			20代	30代	40代	50以上	教育研究 機関	官公庁	民間	学生	聴講者	論文 提出者	一般 報告者	司会者	I	II	III	IV
			115	79	46	33	140	42	50	43	130	151	28	19	81	105	71	70
⑥	1 一般報告方式はよい	188	72	57	29	27	93	32	39	23	93	94	18	16	59	80	47	42
	2 " わるい	55	24	13	13	5	35	4	5	11	18	40	8	2	15	20	15	12
	3 " わからない	23	15	5	2	1	7	6	3	6	13	13	1	1	4	4	6	12
⑦	1 研究の趨勢を知る総括的でよい	101	39	33	12	16	52	18	18	12	51	47	10	8	29	41	21	21
	2 沢山の個人発表よりも判りやすい	103	38	35	16	12	49	16	25	12	55	50	7	7	26	49	24	32
	3 討議が活発になりやすい	36	12	12	6	5	25	5	2	4	14	23	6	9	14	17	8	5
⑧	1 個人発表の方が判りやすい	18	9	4	4	1	11	2	1	4	6	12	2	2	6	9	2	4
	2 一般報告者が内容を理解して報告すること困難	51	19	15	12	5	31	6	5	8	16	38	10	2	13	16	15	16
	3 若い人の個人発表の機会を妨げる	21	7	7	4	3	12	1	3	4	9	12	4	1	4	7	5	8
⑨	1 一般報告、著者説明、討議を均等に	84	34	22	15	13	50	14	10	10	36	41	13	9	21	39	21	19
	2 一般報告と討議だけ	59	22	19	11	4	29	6	14	10	21	40	4	4	25	17	19	15
	3 三つのうち著者説明を長くする	102	48	24	14	15	45	17	23	16	60	50	8	5	28	39	26	24
⑩	1 1題当りの時間を長くする	104	45	34	14	9	48	16	27	12	60	57	9	9	31	35	33	38
	2 " 短くてよい	31	16	6	7	2	15	3	3	10	9	15	4	3	3	14	8	4
	3 " 今のまま	110	43	25	21	20	59	21	15	15	46	61	12	5	37	49	25	17
⑪	1 概要のページ数 2ページ	132	54	38	22	16	70	22	23	15	49	80	11	7	40	57	34	27
	2 " 4ページ	132	56	36	21	17	65	15	27	25	72	64	15	10	35	45	32	42
⑫	1 申込数を制限した方がよい	99	39	27	18	14	45	13	23	18	44	56	13	9	34	39	21	29
	2 " 制限する必要なし	160	65	49	25	18	89	26	22	22	75	88	13	9	41	60	45	39
⑬	1 年1回開催	236	100	70	38	25	123	37	38	36	107	128	25	15	66	96	57	59
	2 年2回 "	31	12	6	7	6	13	3	10	5	17	17	2	4	11	6	11	9
⑭	1 5月末に開催	198	86	59	27	23	92	31	42	31	94	107	13	11	57	80	50	48
	2 4月初 "	15	7	1	3	4	7	3	3	2	8	10	1	2	3	3	5	8
	3 9月初 "	19	4	6	5	4	16	2	1		9	13	3	4	6	7	5	5
	4 10月 "	46	13	14	11	7	28	5	7	6	23	28	8	5	15	17	15	16
⑮	1 会期1日半	62	26	11	12	13	27	16	10	9	28	30	5	3	11	31	11	17
	2 " 2日	144	61	45	21	14	77	17	26	23	62	86	17	8	48	52	37	31
	3 " 3日	60	21	21	12	6	34	8	11	7	30	33	5	8	17	17	23	21
⑯	1 土、日曜がよい	158	61	48	26	21	87	20	24	25	69	88	17	14	45	61	39	44
	2 週日がよい	98	45	28	14	10	43	19	23	13	49	52	8	4	26	38	28	24
⑰	1 総合講演は通俗的に	31	12	7	8	4	11	6	9	5	18	15	1	3	9	9	6	13
	2 " 学術的に	45	20	14	7	3	24	2	7	12	20	26	3	6	20	10	14	8
	3 " 今のまま	172	65	50	26	28	95	31	28	16	73	92	22	9	42	71	46	42
⑱	1 総会と講演会是一緒に	151	57	43	25	25	77	32	23	18	66	89	14	6	42	64	37	34
	2 " 切りはなす	99	43	29	16	8	56	6	20	16	45	49	12	11	32	28	30	30
⑲	1 懇親会は今のまま	138	45	44	24	24	80	23	23	10	54	77	19	10	37	54	34	31
	2 " もっと簡素に	22	7	7	3	3	14	2	2	4	5	14	3	3	8	6	6	5
	3 " やめた方がよい	25	9	8	6	2	14	2	6	3	10	15	1	4	8	10	7	5
	4 " 昼食時がよい	16	8	5	3		8	1	2	5	6	11	2	2	4	7	2	5
	5 " 夕食時がよい	24	7	6	5	6	17	2	2	3	10	13	4	5	8	11	6	8
⑳	1 見学会は今のまま	134	38	44	28	23	90	16	21	6	51	85	22	10	38	59	31	30
	2 " 工事見学を多く	90	45	26	10	7	31	17	22	19	49	43	4	7	24	28	29	28